



非感染性疾患の病態解明と診断・治療法の開発拠点の形成



日時：平成27年7月6日(月) 13:20~17:20

場所：自治医科大学 地域医療情報研修センター 中講堂

開会の挨拶

永井 良三 自治医科大学 学長

イントロダクション

古川 雄祐 幹細胞制御研究部 教授

シンポジウム 第1部 (13:30~14:45)

二光子生体イメージングを用いた生活習慣病解析

西村 智 (分子病態研究部)

生活習慣病関連遺伝因子の探索と機能的検証

岩本 禎彦 (人類遺伝学研究部)

自然免疫細胞における脂質代謝による炎症反応制御機構の解明

山室 大介 (内分泌代謝学部門)

非感染性疾患におけるインフラマソームの役割

高橋 将文 (炎症・免疫研究部)

慢性腎臓病における慢性炎症の分子機構の解明

黒尾 誠 (抗加齢医学研究部)

休 憩 (14:45~15:00)

シンポジウム 第2部 (15:00~16:15)

ARFの新規標的蛋白質DDX5の機能解析

多胡 憲治 (構造生化学部門)

微小環境による骨髄腫細胞の薬剤耐性獲得機構

菊池 次郎 (幹細胞制御研究部)

肺がんにおける細胞間ネットワークによる制御機構の解明

仁木 利郎 (統合病理学部門)

CRISPR/Casを応用した子宮頸癌治療

嵯峨 泰 (産科婦人科学)

キメラ抗原受容体を利用した新規養子免疫遺伝子療法の確立

水上 浩明 (遺伝子治療研究部)

特別講演 (大学院特別講義) (16:15~17:15)

神経反射刺激を介する病態の制御機構

村上 正晃 教授

北海道大学 分子神経免疫分野

閉会の挨拶

簗田 清次 自治医科大学 副学長

事務局：自治医科大学 分子病態治療研究センター 炎症・免疫研究部

TEL：0285-58-7446 FAX：0285-44-5365

E-mail：inflammation@jichi.ac.jp